

Shin Club 17

㈱辰 通信 Vol.17

August 2001年

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-4-7f

Phone: 03-3486-1570 Fax: 03-3486-1450

今月のトーク「脱ぎ着可能な内装 inner skin house」

2月にお引渡しをしたインターフェースデザイナーのK様のお宅、「inner skin house」を訪問しました。おもしろい名前の家でしょう。前は寒い冬でしたが、100mmのALCの断熱効果は予想以上でした。内装が仕上がったとのことで、今回は逆にとても暑い日におじゃましましたが、各階ともエアコン1台で十分でした。開口部にブラインドを設けて日射を避ければ、朝の涼しさが維持できます。

さて、「デザイナーの究極の夢は規格化にある」とおっしゃっていたK様の1階のオフィスは、ALCの幅に合わせて、合板を建具や机に利用しています。机上部の棚も3X6サイズの3分の1の合板を鉄骨のトラスにチャンネルを使って引っ掛けるなど、K様ご自身で内装を作っています。ボルト式になっているので、気分を変えて素材や位置を変えられるし、ペニヤを張り付け、クロスを貼れば普通の部屋のようになります。

机の照明は1920年代フランスで活躍したジャン・ベルゼルの100年近く変わらぬシンプルなデザインのもの。とにかくオフィスは物が少なくコンパクトに片付けられています。ここ10年のお仕事は手作りの棚の一番上の段のCDに収められています。さらに4.7Gのデータを保存できるDVDの出現でより少なくなるそうです。データ化できないドキュメントは、一まとめにして2つの箱に保管されています。資料など、現在頻繁に使うもの以外の図書は奥にまとめてしまっており、自分の持ちものがどれだけあるかわかっているの



出ているものはほんとに生きているものだけです。本棚もオフィス家具メーカーの便利な規格品を買いだす誘惑に駆られるそうですが、自分でデザインされたものを鉄工所に依頼されています。

K様がこのような物を買わないで家具を少なくして、自己管理されているのは30歳の時に英国に3年間暮らした経験がものをいっているようです。「いつかは帰るから必要以上のものは買わない、持って帰らない」と、買うことに慎重になられ、今でもその気持ちを生活に生かされているのです。

2階の居室部分に行くとさらに大胆な仕掛けがありました。こちらの内装は、フランス/MERMET社製の膜材でガラス繊維にPVCの平織りを組み合わせたものです。メーカーの太陽工業がいろいろな試みを提案しています。ある面は様々な巾着、ある面はCD棚を設けて丸窓を、またある面はストラップやチャックのポケットと表情を変えています。各膜は、ジッパーでつなぎ合わされ、壁や天井の照明も膜と壁の間にうめたり、ジッパーの間から外に顔を出したりして自在に変更できます。キッチンの照明はK様の手作りです。そういえば天井にすえつけられたプロジェクターやAVのケーブルがどこにも見当たりません。膜と壁の間に入っているの、外からは見えず、非常にすっきりした室内になっているのです。今やどこの家庭にもあるパソコンですが、あの這い回るケーブルに悩まされている人は少なくないのでは。ちなみにK様はワイヤレスアンテナを使って各階のPCのイントラネット環境を作っています。

キッチンは、ドイツのAEGのシステムキッチン。オープンがガゲナウ。パワーとデザインが違うそうです。電子レンジは引越し前に処分して今は購入していません。レンジのない生活＝冷凍食品を買わない食生活です。食べ物も余計なものをつい買い込まないということを心がけていらっしゃるのです。「収納があればあるほどものが増えます。だから少ないと片付けやすいし、広い空間での動線は、逆に家事をしているという気にならないんです。」と奥様が教えてくれました。玄関に入ってすぐにキッチンだと、いつ人が来てもいいように、緊張感を保てるそうです。3階は寝室と浴室、ジュエルデザイナーの奥様の仕事スペースになっています。こちらの膜はグレイのキルティング加工でぐっとやわらかい感じになっています。

必要以外のものを持たないということ、自分のデザインにこだわるという、K様のライフスタイルに、本当の豊かさを感じさせていただきました。



階段の踏み板も交換可能。



TOPICS

「S邸 お引渡し」 (7月17日) 新宿区

設計の今井氏が新しい形のトラディショナルな建物をみせてくれました。ダイナミックな構造に支えられて、外壁のコンクリートが美しい仕上がりをみせています。そして内部は無垢の木を使い、塗装にたよらずに、塗り壁などは職人の手により丹念に仕上げられています。吹抜けになっている中庭には竹を配し、風通しもよく採光も十分です。



設計: 創建築アトリエ 今井均

「フラワーマンション お引渡し」 (7月19日) 世田谷区

3DKのマンションのリフォームです。廊下に引き戸で隠れるように洗濯機を収納したり、玄関上部の換気扇を木の造作で隠したり、和の雰囲気を生かしながら、日当たりの良い南側をワンルームにしてリビング兼寝室にしました。天井も建具も黒く塗ったので、飛騨高山の家具とマッチして、落ち着いた空間になっています。小さいスペースながら住い手重視のレイアウトで、お施主様も大満足。珪藻土クロスが建材のにおいを吸収してくれるので、改修後即入居でも快適です。設計: スペースマシン 北澤 徹



WHAT'S NEW

「ブロードバンド対応マンションって？」

最近話題のブロードバンドマンション。過渡期のADSLに変わって、いずれは主流をなすと見られる、光ファイバーあるいは無線を利用した大容量のデータ送信が可能なインターネットができるようあらかじめ対応しているマンションのことを総称して言います。ベストエフォート型サービス(混雑した場合接続速度が低下することがある)ですが、通信速度はISDNなどとは比較にならない速さのため、都心でSOHOなどの在宅事業を行う人たちのニーズが高まっています。8月からここ渋谷区でもNTTが本格的にBフレッツサービス(光ファイバーによる常時接続サービス)を開始しました。既存のマンションには「HomePNA」という仕組みを使い(月額7800円程度:ISP利用料アダプタレンタル料含む)、新築のマンションには棟内にLAN配線を敷設することでさらに安く(月額6600円程度:ISP利用料含む)使えます。受益者負担を原則とし、回線の増加や将来の通信インフラの変更にも対応するプランをつくることができます。

また、無線(ワイヤレス)インターネットは主アンテナをマンションに設け、子アンテナを各戸につけてマンション内と周辺地域(半径400m)で2Mbpsから3Mbpsのインターネットができる仕組みです。東京電力の光ファイバーを利用するため、そのエリア内のサービス提供をめざしていますが、まだ地域が限られていて、高い建物の影などでは利用不可となります。

一方マンション全体の管理運用に利用するために、ブロードバンド対応のNetサービスを独自に設ける大手デベロッパーまで出てきました。管理費が別にかかりますが、メンテナンスなどもやってくれるので便利かもしれません。いずれもサービス内容などを検討し、過渡期にあることをふまえながら、導入を決めて、将来に向けて対応ができるような工事しておくことが肝要です。

INFORMATION

写真展のお知らせ

「ジャパンZOO 2001 - group K2 写真展」

9月4日(火)～10日(月)10:00～19:00 場所: 新宿ニコンサロン bis 21
(新宿エルタワー28階 TEL:03-3344-0565)

「こだわりの住宅を建てる」というテーマで、弊社で施工いただいた4組のお客様にご協力いただき、編集子が写真展に作品を出させていただくことになりました。21人のカメラマンによるモノクロプリントは最近では珍しい展示でしょう。写真に興味のある方、弊社の施工物件に興味のある方は是非お寄りください。(松村典子)

